

6.13 景観

6.13.1 調査

景観の調査項目及び調査状況は、表 6.13.1.1 に示すとおりである。

表 6.13.1.1 景観の調査項目及び調査状況

調査項目	文献等 資料調査	埋立事業実施区域及びその周辺における調査	
		既存の現地調査	現地調査
(ア)眺望景観の状況			
ア)主要な眺望点の状況	○	○	○
イ)景観資源の状況	○	○	○
ウ)主要な眺望景観の状況	－	○	○
エ)眺望景観の価値の把握	－	○	○
(イ)囲繞景観の状況			
ア)景観区の区分	－	○	○
イ)囲繞景観の状況	－	○	○
ウ)囲繞景観の価値の把握	－	○	○

(1) 文献等資料調査

「第3章 3.2.2 (5) 景観, (ア)文献その他の資料調査」に示すとおりである。

(2) 既存の現地調査

「第3章 3.2.2 (5) 景観, (イ)既存の現地調査」に示すとおりである。

(3) 現地調査

1) 調査項目

調査項目は、表 6.13.1.2 に示すとおりである。

表 6.13.1.2 現地調査の調査項目

(ア)眺望景観の状況	ア)主要な眺望点の状況
	イ)景観資源の状況
	ウ)主要な眺望景観の状況
	エ)眺望景観の価値の把握
(イ)囲繞景観の状況	ア)景観区の区分
	イ)囲繞景観の状況
	ウ)囲繞景観の価値の把握

2) 調査概要

景観の調査概要は、表 6.13.1.3 に示すとおりである。

また、景観調査の調査範囲及び主要な調査地点は、図 6.13.1.1～図 6.13.1.3 に、示すとおりである。

表 6.13.1.3 景観の調査概要

調査項目		調査方法	調査実施日
(ア) 眺望景観	ア) 主要な眺望点の状況	埋立事業実施区域が視認可能な範囲を抽出するため、地図ソフトによる可視領域の抽出を行い、文献その他資料調査の結果と重ね合わせを行い、主要な眺望点の地点を抽出した。 抽出された地点を現地踏査し、眺望性の観点及び利用状況から地点を抽出した。	【現地踏査】 令和6年9月17～30日 令和7年9月22日、24日
	イ) 景観資源の状況	文献その他資料調査より抽出した景観資源について現地踏査を行い、景観資源の状況を把握した。	【現地踏査】 令和6年8月20日、9月17～30日 令和7年9月22日、24日
	ウ) 主要な眺望景観の状況	ア)、イ)より抽出された眺望点及び景観資源について現地調査を行い、日中及び夕方時間帯に写真撮影を行い、主要な眺望景観の状況を把握した。	【現地調査】 令和6年9月17～30日 令和7年9月22日、24日
	エ) 眺望景観の価値の把握	眺望景観の普遍価値と固有価値から認識項目を設定し、指標や価値に関する直接的な認識を把握した。	【ヒアリング調査】 令和7年7月4日～8月27日
(イ) 囲繞景観	ア) 景観区の区分	埋立事業実施区域及びその周辺の基盤環境等に基づき、景観区を区分した。	【現地調査】 令和6年9月17日、20日
	イ) 囲繞景観の状況	景観区について、場の状態、利用の状態、眺めの状態を把握するため、写真撮影により把握した。	
	ウ) 囲繞景観の価値の把握	囲繞景観の普遍価値と固有価値から認識項目を設定し、指標や価値に関する直接的な認識を把握した。また、利用者への価値については、ヒアリング調査を実施した。	【ヒアリング調査】 令和7年7月4日～8月27日

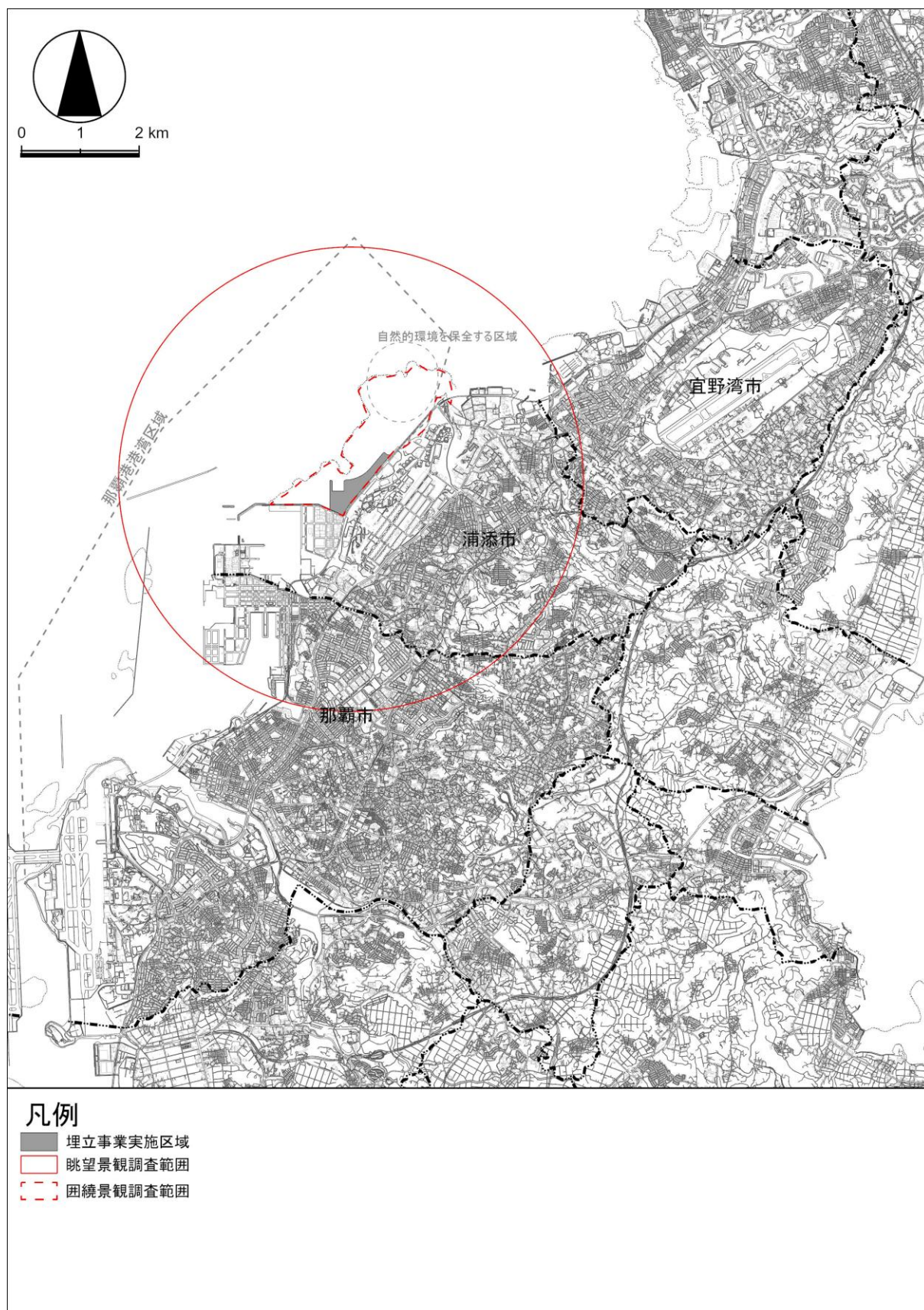


図 6.13.1.1 眺望景観及び囲繞景観の調査範囲

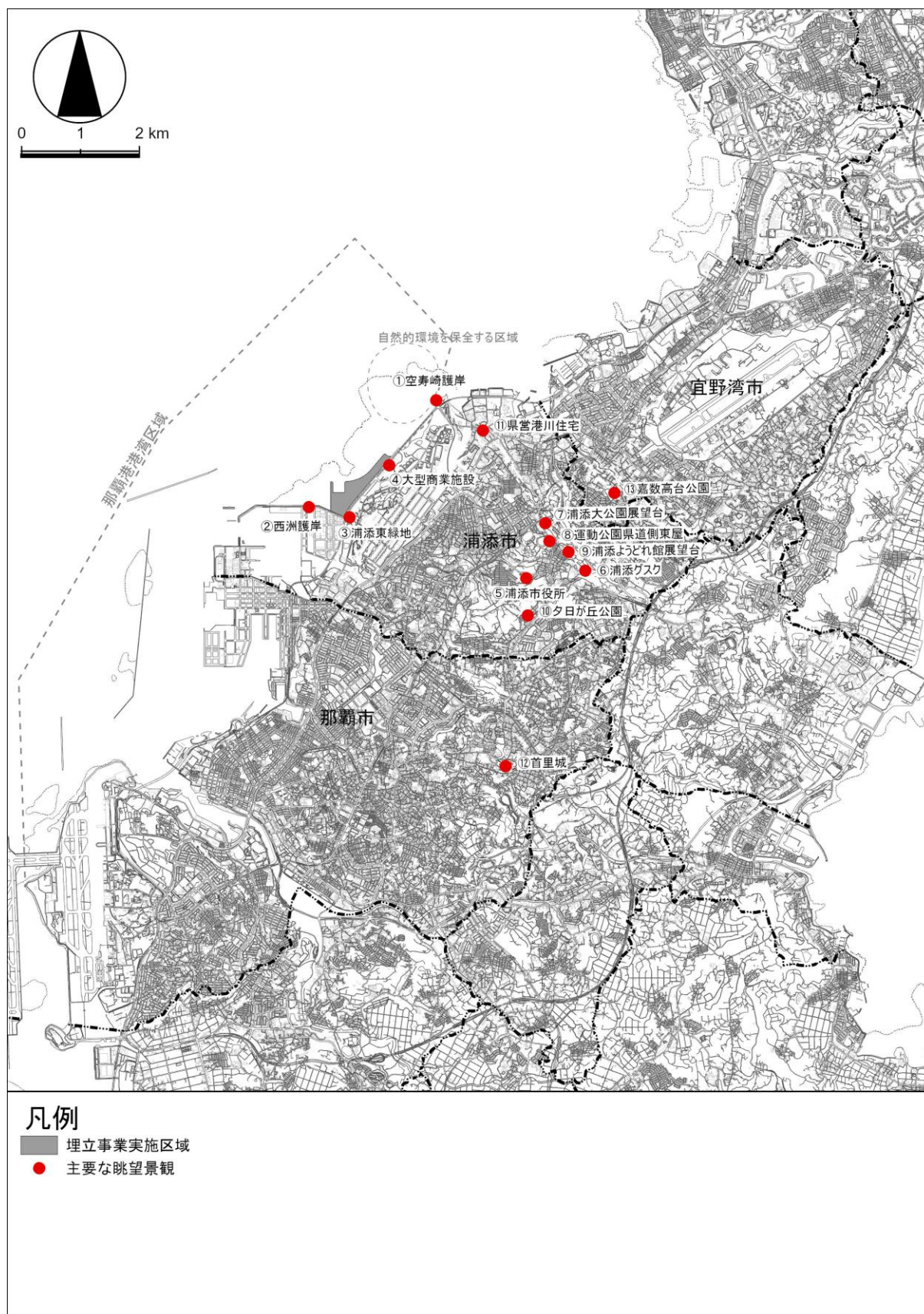


図 6.13.1.2 眺望景観の調査地点

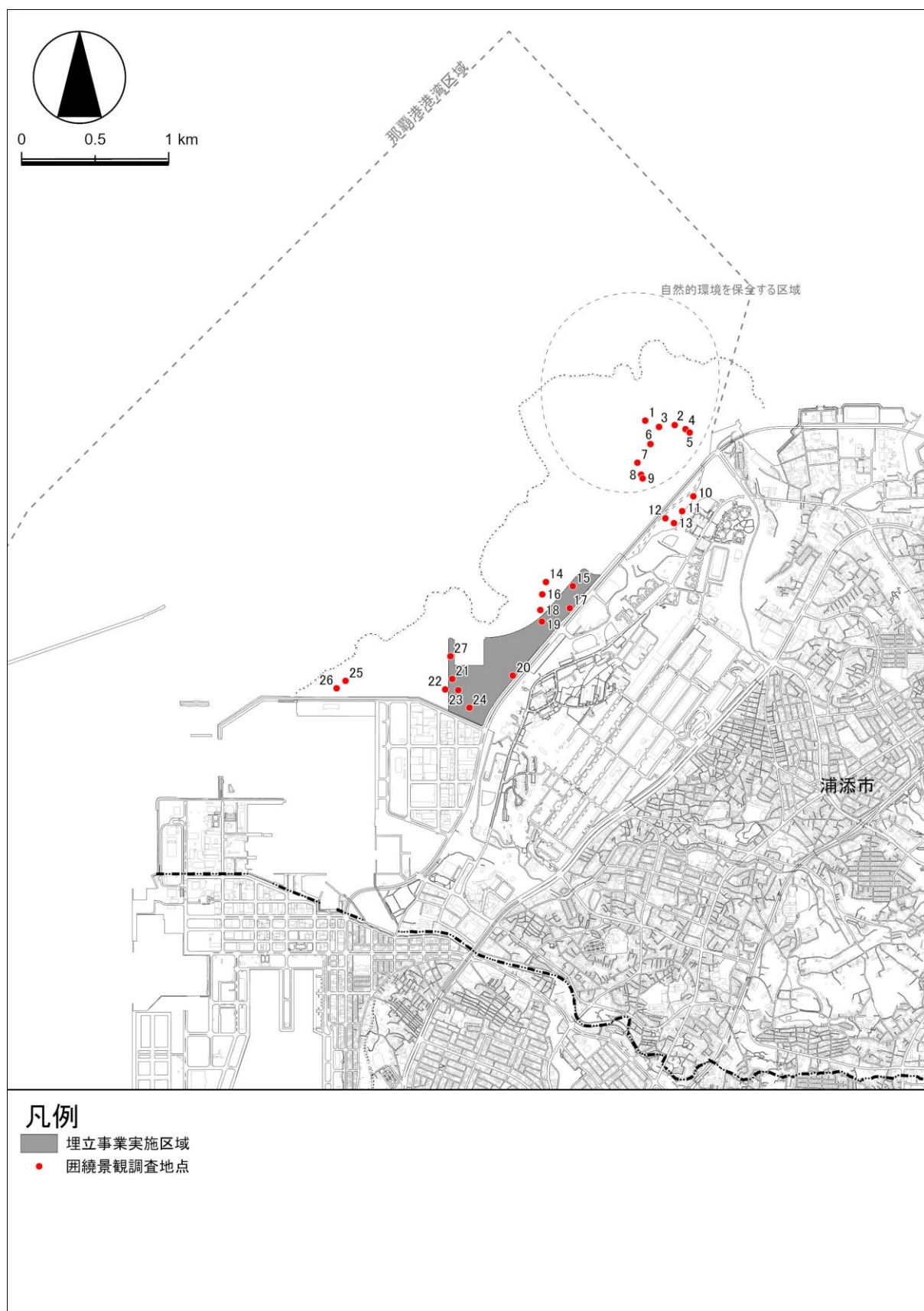


図 6.13.1.3 周囲景観の調査地点

3) 調査結果

(ア) 眺望景観の状況

ア) 主要な眺望点の状況

(a) 可視領域判定による主要な眺望点候補地の抽出

主要な眺望点を抽出するため、埋立事業実施区域の北端と南端を眺望することができ
る可能性がある場所を、地図ソフトを用いて地形情報等から計算を行い可視領域の判定
を行った。計算結果は、図 6.13.1.4 に示すとおりである。

この結果と文献等調査結果及び既存の現地調査より、可視領域内の主な眺望景観の視
点場の候補地点を表 6.13.1.4 に抽出し、現地において可視領域の可能性が高い眺望点
の眺望状況を確認した。確認結果は「ウ) 主要な眺望景観の状況」に示した。



図 6.13.1.4 可視領域判定の結果

表 6.13.1.4 可視領域判定により抽出した主要な眺望点

地点番号	地点名	市	眺望状況	利用状況
①	空寿崎護岸	浦添市	眺望が開けており、埋立事業実施区域北側からの状況を確認できる。	駐車場等の施設があり、家族連れによる潮干狩りや自然観察会等に多く利用されている。
②	西洲護岸	浦添市	眺望が開けており、埋立事業実施区域南側からの状況を確認できる。	護岸沿いにかけてられている木梯子で、護岸の上に登れるようになっている。
③	浦添東緑地	浦添市	既存の護岸が障害になるが、埋立事業実施区域東側からの状況を確認できる。	駐車場等の施設があり、護岸及び緑地において休憩による利用がみられる。
④	大型商業施設	浦添市	眺望が開けており、埋立事業実施区域北東側からの状況を確認できる。	大型商業施設の利用者を中心に、夕涼み等の景観を楽しむ利用がみられる。
⑤	浦添市役所	浦添市	可視領域の可能性が高い。	公共施設のため利用性は高いと考えられる。
⑥	浦添グスク	浦添市		駐車場等の施設があり、観光地としての利用もみられる。
⑦	浦添大公園展望台	浦添市		駐車場等の施設があり、周囲の公園と併せた利用がみられる。
⑧	運動公園県道側東屋	浦添市		近傍に駐車場はなく、利用性はやや低いと考えられる。
⑨	ようどれ館北側展望台	浦添市		駐車場等の施設があり、観光地としての利用もみられる。
⑩	夕陽が丘公園	浦添市		駐車場等の施設はなく、地域住民の利用に限られると考えられる。
⑪	県営港川住宅	浦添市		公共施設ではないため住民の利用に限られると考えられる。
⑫	首里城	那覇市		駐車場等の施設があり、観光地としての利用もみられる。
⑬	雨乞御嶽	那覇市	可視領域の可能性が低い。	駐車場等の施設があり、周囲の公園と併せた利用がみられる。
⑭	嘉数高台公園	宜野湾市	可視領域の可能性が高い。	駐車場等の施設があり、観光地としての利用もみられる。
⑮	森川公園	宜野湾市	可視領域の可能性が低い。	駐車場等の施設があり、周囲の公園と併せた利用がみられる。

注：地点番号は、図 6.13.1.4 に対応している。

イ) 景観資源の状況

文献等資料調査等より抽出した景観資源は、表 6.13.1.5 に示すとおりである。

抽出した景観資源の状況については、「6.9 地形・地質」及び本章の圍繞景観の現地調査で把握した。

表 6.13.1.5 埋立事業実施区域及びその周辺における景観資源と構成要素の概要

景観資源	構成要素の概要
干潟	埋立事業実施区域及びその周辺一帯が干潮時には干出する干潟域となっている。
岩礁	浦添ふ頭地区はサンゴ礁海域であり、基盤環境のほとんどが岩盤により構成されている。埋立事業実施区域の海岸のほとんどを占めている景観資源となっている。
サンゴ類	埋立事業実施区域内にはなく、沖合いのリーフエッジを中心に存在している。
藻場	リュウキュウスガモやウミヒルモなどの海草類をはじめ、アーサなどの地元住民にも親しまれている海藻類も繁茂している。
地形	地元のシンボルとなっているカーミージーの他、特徴的な地形として波食棚やノッチが存在する。

ウ) 主要な眺望景観の状況

(a) 主要な眺望景観の状態把握

主要な眺望点から、構成要素として抽出した景観資源を含め、日中と夕方の時間帯で主要な眺望景観を撮影した。

主要な眺望点及び景観資源の関係は、表 6.13.1.6 に、主要な眺望点の位置は、図 6.13.1.5 に示すとおりである。また、主要な眺望点からの眺望景観の状況は、表 6.13.1.7 に示すとおりである。

表 6.13.1.6 主要な眺望点と景観資源の関係

景観資源 主要な眺望点		「埋立事業実施区域」	干潟・岩礁	サンゴ類 (リーフエッジ)	藻場	地形 (カーミージー、ノッチ)
①	空寿崎護岸	○	○	○	△	○
②	西洲護岸	○	○	△	○	
③	浦添東緑地	○	△	△	△	
④	大型商業施設	○	○	○	△	
⑤	浦添市役所		△	○		
⑥	浦添グスク			△		
⑦	浦添大公園展望台			○		
⑧	運動公園県道側東屋			○		
⑨	ようどれ館北側展望台			○		
⑩	夕陽が丘公園			○		
⑪	県営港川住宅		△	○		
⑫	首里城			○		
⑬	嘉数高台公園			○		

注：1. ○印は景観資源として眺望できるものを、△は景観資源として含まれるものの眺望できないものを示す。

2. 主要な眺望点は可視領域の可能性が低い⑬雨乞御嶽、⑮森川公園は除いた。

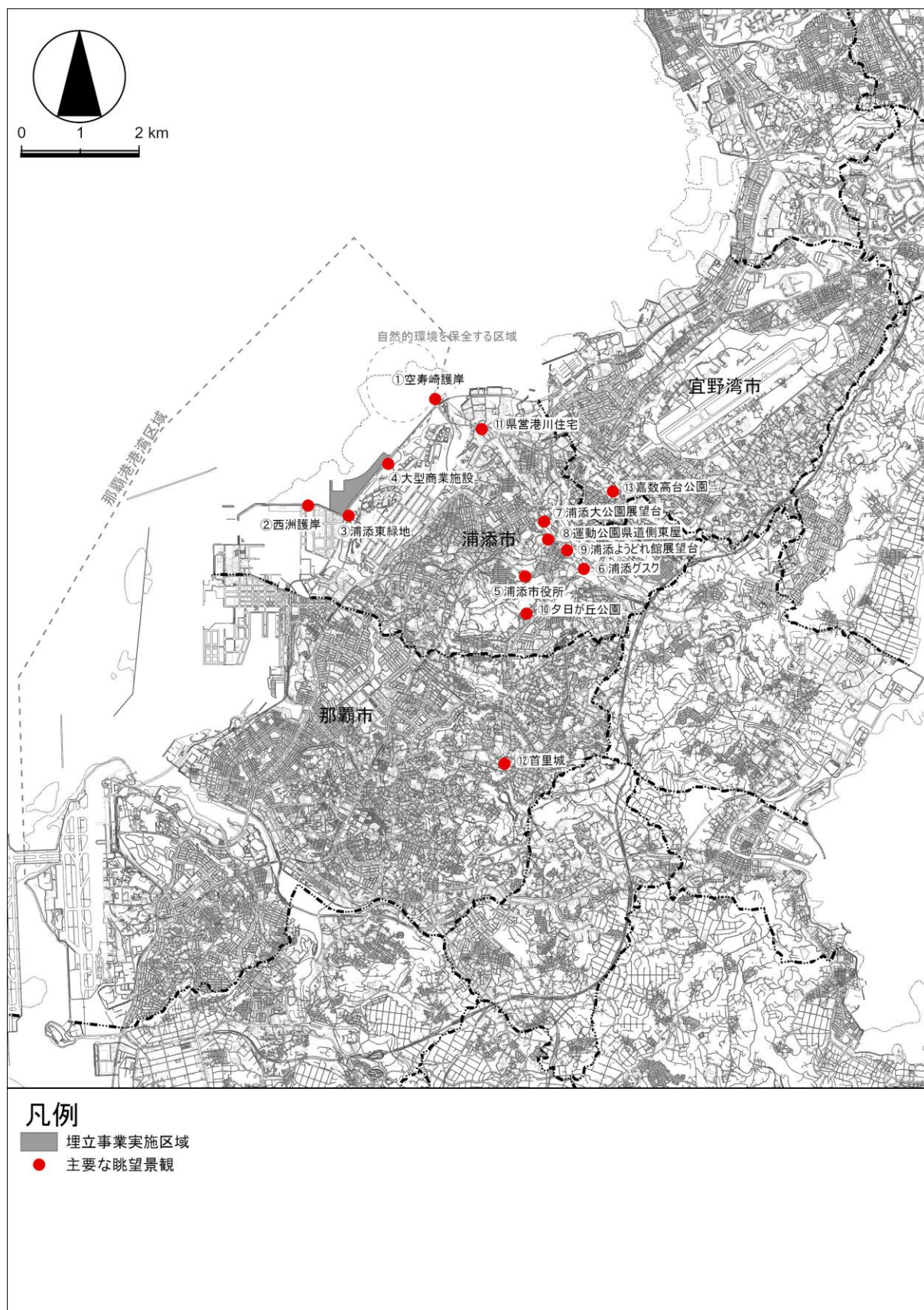


図 6.13.1.5 主要な眺望点位置

表 6.13.1.7 (1) 主要な眺望景観の状況

地点番号	①	眺望点：視点場
眺望点名	空寿崎護岸	
景観資源	● 埋立事業実施区域 ● 干潟・岩礁 ● サンゴ類（リーフエッジ） ● 藻場 ● 史跡・文化財、地形	
眺望状況	眺望が開けており、埋立事業実施区域北側からの状況を確認できる。	
【日中】 撮影日時： R6.9.27 11:52 潮位：90cm		
【夕方】 撮影日時： R6.9.26 18:43 潮位：146cm 日没：18:21		

表 6.13.1.7 (2) 主要な眺望景観の状況

地点番号	②	眺望点：視点場
眺望点名	西洲護岸	
景観資源	● 埋立事業実施区域 ● 干潟・岩礁 ● サンゴ類（リーフエッジ） ● 藻場 ● 史跡・文化財	
眺望状況	眺望が開けており、埋立事業実施区域南側からの状況を確認できる。	
【日中】 撮影日時： R6.9.26 13:43 潮位：146cm		
【夕方】 撮影日時： R6.9.30 17:38 潮位：180cm 日没：18:17		

表 6.13.1.7 (3) 主要な眺望景観の状況

地点番号	③	眺望点：視点場
眺望点名	浦添東緑地	
景観資源	● 埋立事業実施区域 ● 干潟・岩礁 ● サング類（リーフエッジ） ● 藻場	
眺望状況	既存の護岸が障害になるが、埋立事業実施区域東側からの状況を確認できる。	
【日中】 撮影日時： R6.9.17 11:43 潮位：24cm		
【夕方】 撮影日時： R6.9.30 18:01 潮位：195cm 日没：18:17		

表 6.13.1.7 (4) 主要な眺望景観の状況

地点番号	④	眺望点：視点場
眺望点名	大型商業施設（屋上）	
景観資源	● 埋立事業実施区域 ● 干潟・岩礁 ● サンゴ類（リーフエッジ） ● 藻場	
眺望状況	眺望が開けており、埋立事業実施区域北東側からの状況を確認できる。	
【日中】 撮影日時： R6.9.26 13:09 潮位：131cm		
【夕方】 撮影日時： R6.9.26 18:28 潮位：153cm 日没：18:21		

表 6.13.1.7 (5) 主要な眺望景観の状況

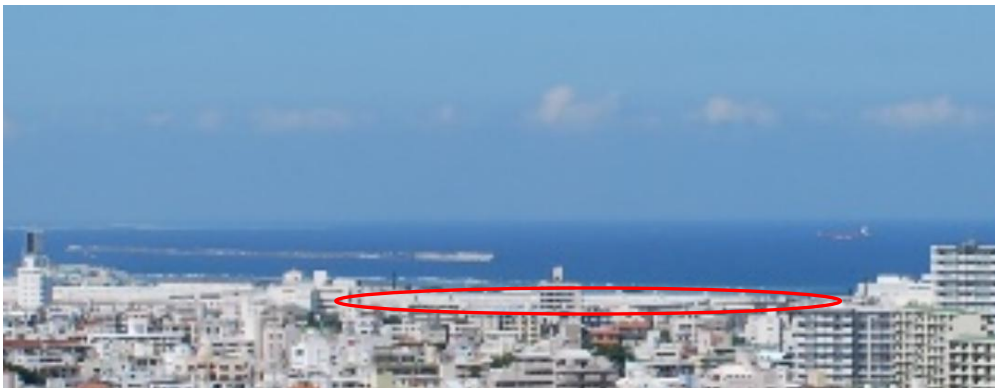
地点番号	⑤	眺望点：視点場
眺望点名	浦添市役所	
景観資源	● 干潟・岩礁 ● サンゴ類（リーフエッジ）	
眺望状況	浦添ふ頭地区のリーフエッジを望むことができるが、埋立事業実施区域は確認できない。	
【日中】 撮影日時： R6. 9. 27 9:43		
拡大		

注：上記写真の赤枠の範囲を拡大。赤丸は埋立事業実施区域のおおよその位置

表 6.13.1.7 (6) 主要な眺望景観の状況

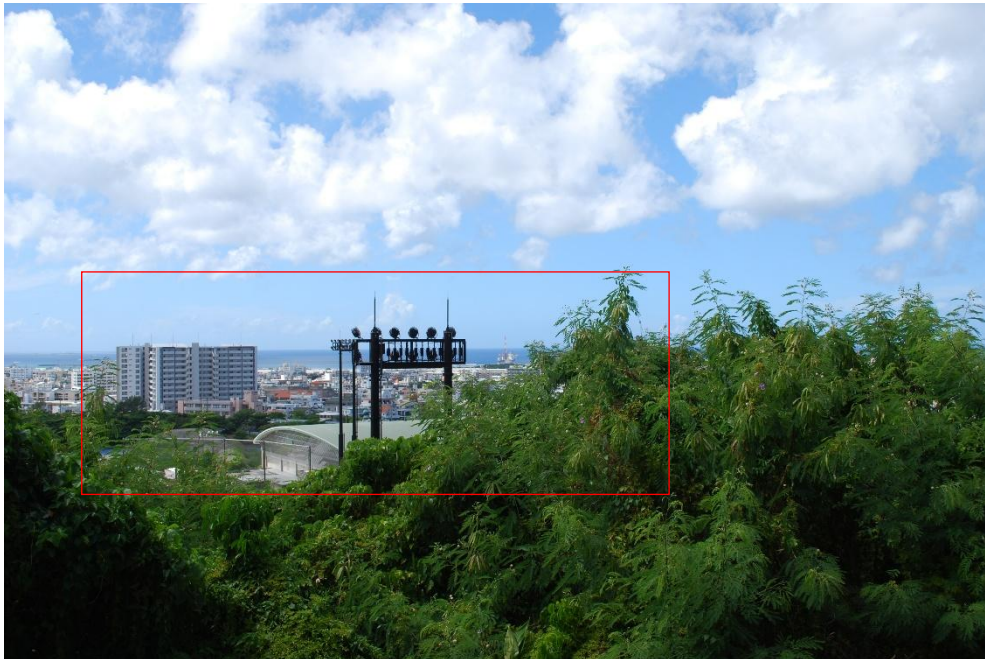
地点番号	⑥	眺望点：視点場
眺望点名	浦添グスク	
景観資源	● サンゴ類（リーフエッジ）	
眺望状況	埋立事業実施区域は確認できない。	
【日中】 撮影日時： R7.9.22 14:12		

表 6.13.1.7 (7) 主要な眺望景觀の状況

地点番号	⑦	眺望点：視点場
眺望点名	浦添大公園展望台	
景観資源	● サンゴ類（リーフエッジ）	
眺望状況	埋立事業実施区域は確認できない。	
【日中】 撮影日時： R6.9.27 10:43		
拡大		

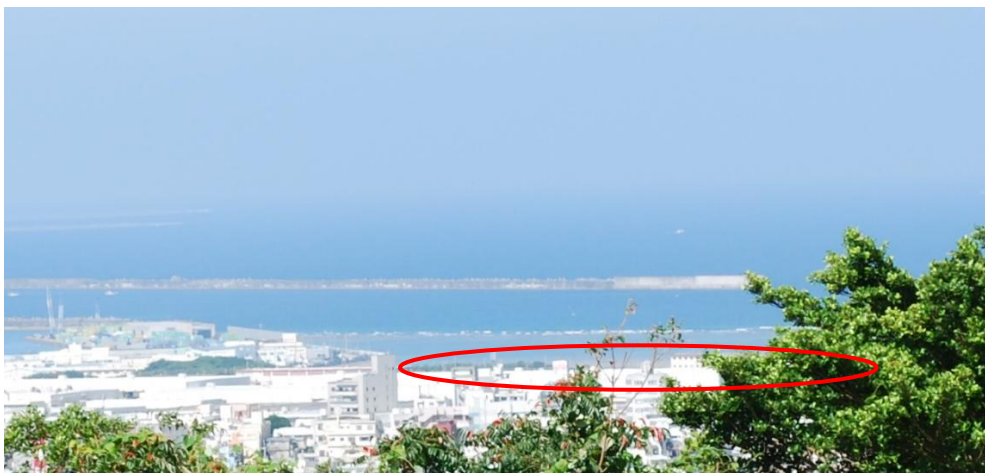
注：上記写真の赤枠の範囲を拡大。赤丸は埋立事業実施区域のおおよその位置

表 6.13.1.7 (8) 主要な眺望景観の状況

地点番号	⑧	眺望点：視点場
眺望点名	運動公園県道側東屋	
景観資源	● サンゴ類（リーフエッジ）	
眺望状況	埋立事業実施区域は確認できない。	
【日中】 撮影日時： R7.9.22 13:37		
拡大		

注：上記写真の赤枠の範囲を拡大。赤丸は埋立事業実施区域のおおよその位置

表 6.13.1.7 (9) 主要な眺望景観の状況

地点番号	⑨	眺望点：視点場
眺望点名	ようどれ館北側展望台	
景観資源	● サンゴ類（リーフエッジ）	
眺望状況	埋立事業実施区域は確認できない。	
【日中】 撮影日時： R6.9.27 10:20		
拡大		

注：上記写真の赤枠の範囲を拡大。赤丸は埋立事業実施区域のおおよその位置

表 6.13.1.7 (10) 主要な眺望景観の状況

地点番号	⑩	眺望点：視点場
眺望点名	夕陽が丘公園	
景観資源	● サンゴ類（リーフエッジ）	
眺望状況	埋立事業実施区域は確認できない。	
【日中】 撮影日時： R7.9.22 14:43		
拡大		

注：上記写真の赤枠の範囲を拡大。赤丸は埋立事業実施区域のおおよその位置

表 6.13.1.7 (11) 主要な眺望景観の状況

地点番号	⑪	眺望点：視点場
眺望点名	県営港川住宅	
景観資源	● 干潟・岩礁 ● サング類（リーフエッジ）	
眺望状況	浦添ふ頭地区のリーフエッジを望むことができるが、埋立事業実施区域は確認できない。	
【日中】 撮影日時： R6.9.26 11:20		
拡大		

注：上記写真の赤枠の範囲を拡大。赤丸は埋立事業実施区域のおおよその位置